

「 豊成の教育 全体構造図 」

<学校教育目標> よりよく生きる、ともに生きる
 ～一人一人の生命を尊び、可能性を広げ、豊かに生きる子どもを育てる～

<目指す職員の姿>
 児童生徒に心を通わせてかかわる
 専門性や指導力の向上に努める
 責務の自覚を持って校務に参画する

<年度テーマ>
笑顔いっぱいの学校

<目指す学校の姿>
 主体的な学びでよりよく生きる力を育てる
 安全で安心した環境で生き生きと学べる
 よさを生かし、保護者や地域に期待される

**育てたい
4つの力**

**人とかかわる
生活を楽しむ**

<目指す子どもの姿>
 つよい子 心身ともに健やか
 がんばる子 何事にもチャレンジ
 あかるい子 かかわりを楽しむ

**意思を表現する
夢や希望を持つ**

小学部 身近な人と関わりながら生活する

**各学部の
教育目標**

中学部 積極的に人と関わりながら活動する

経営方針	○職員の連携及び協働による柔軟で効率的な業務の推進と組織の円滑な運営 ○児童生徒のよさを共有し、家庭と連携した学習内容と学校生活の実施 ○学校施設の維持管理及び学校予算の適切かつ計画的・効果的な執行
重点目標	○教員とリハ職との連携及び協働による「自立活動の指導」の充実 ○豊成の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントの実現 ○保護者の負担軽減と児童生徒の安全安心の確保に向けた取組の充実

[経営の重点]

- ・職員の資質や指導力・専門性の向上と人材育成の仕組みづくり
- ・連携及び協働によるチームとしての動きを大切にしたい職場環境
- ・肢体不自由特別支援学校のセンター的役割の実施
- ・作成した教育資源や先進技術の共有
- ・PDCA サイクルによる学校改善
- ・保護者の離校や負担軽減への取組の評価と改善
- ・危機管理意識の醸成と体制整備
- ・公務員としての服務規律の順守

[指導の重点]

- ・教員とリハ職の連携及び協働により、学習とリハビリテーション双方の視点による効果的な指導の充実
- ・個別の教育支援計画を活用した継続的な支援の推進
- ・個別の指導計画の活用による「個別最適な学び」の充実
- ・健やかな体の育成に向けた食に関する指導の充実
- ・交流及び共同学習を通じた相互理解の推進
- ・安全・安心な医療的ケアの実施
- ・ICT 機器の活用と効果的な教材・教具の作成

<学習指導>

- ・職員それぞれの専門性や豊富な経験等を生かし、対話を深めることで学習活動の充実を図る
- ・児童生徒の的確な実態把握に基づく個別の指導計画を作成するとともに指導との繋がりを明確に説明できるように努める
- ・児童生徒に応じた ICT 機器等を活用するなど、適切な補助用具等を工夫し指導の効果を高める
- ・多職種連携及び協働による取組をさらに充実させ授業やリハビリテーションの向上に生かす

<組織体制>

- ・職員一人一人がもてる力を発揮し、主体的に経営に参画し、連携及び協働体制で教育を推進する。
- ・職員間の報告・連絡・相談を迅速に行い、情報の共有化を図り、チームとして対応する体制を整える。
- ・児童生徒の生命を守るための健康と安全に留意し、日常的な危機管理・衛生管理を徹底する。

【大切にしたいこと】
 職員の連携及び協働等による児童生徒へのよりよい教育の提供